

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	海南省		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	海南省の文化遺産を活かした地域活性化事業実施計画			【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 26 年度 ～ 平成 30 年度				
5 実施計画の概要					
海南省は長い歴史・多彩な文化・発達した経済など豊かな発展を遂げており、市内には多くの文化財遺産がある。それらの文化遺産を次世代へ継承し、文化遺産を活用した地域活性化を推進するため、下記の実施計画に基づき事業を実施することで、地域全体で文化遺産を保存・継承し活用していく。					
6 実施体制					
海南省が、本実施計画に係る全体の企画・調整や補助事業に係る調整・指導等を行う。主な役割は下記のとおり。 ・教育委員会生涯学習課：補助事業における文化財の取扱等に関する指導調整。 ・産業振興課：観光業務に関する連携等 また、補助事業は次の団体が実施する。 ・海南省文化遺産活用実行委員会 ・構成団体（海南省、大窪の笠踊り保存会、下津まちづくり協議会、藤白神社文化遺産活性化事業実行委員会、海南省の歴史・文化をデジタルで遺す会）					
7 実施計画における目標と期待される効果				別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 25,233 千円		平成30年度申請額： 4,783 千円	
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり			
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）					
市民の地域の文化遺産に対する関心が高まり、文化財保護への意識が向上することができ、市民による文化遺産の保護と地域の歴史の継承されることが期待できる。また、市内の民間団体の関係が高まり、今後の連携がはかれる。					
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）					
事業概要：					
事業概要：					
事業概要：					
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等					
現状では計画策定の予定はないが、本市には多くの文化財が所在しており、それらを総合的に活用するためにも、今後、検討が必要と考えている。					
12 担当部局					
地方公共団体 担当部局課	海南省教育委員会生涯学習課（文化振興係）				

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標 1 :	市内の主な文化財への訪問者数（長保寺・温山荘・熊野参詣道）	関連事業:	①～⑨		
目標値 1 :	【現状値】 平成 26 年度 56,217 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 60,000 人				
設定根拠 1 :	市内観光客目標値の割合を基に算出				
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
56,217 人	54,631 人	55,114 人	54,219 人	人	人
0%	-42%	-29%	-53%		

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	下津文化財講座の開催	実施団体：	下津まちづくり協議会		
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 26 年度 ～ 平成 27 年度		
事業概要：	下津地域を対象に各地区で地域の歴史と文化財を紹介する「下津文化財講座」の開催し、その資料を元に下津地域の歴史・文化財紹介冊子「ふるさと下津ふるさと自慢」の作成をおこなった。				
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	文化活動などをおこなっている市民の割合				
目標値：	【現状値】 平成 26 年度 30 % ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 40 %				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
30 %	27 %	30 %	23 %	%	%
0%	-30%	0%	-70%		
事業②：	大窪の笠踊り調査記録作成事業	実施団体：	大窪の笠踊り調査記録作成事業		
事業区分：	調査研究	事業期間：	平成 26 年度 ～ 平成 年度		
事業概要：	県指定文化財であるが、過疎化による今後の継承に危機感が持たれている、「大窪の笠踊り」を対象に、大窪の笠踊り調査記録作成事業として、専門調査委員による現地調査を基に報告書の作成と伝承用の記録DVDの作成をおこなった。				
評価指標区分：	(リストから選択してください。)	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	保存会会員数				
目標値：	【現状値】 平成 26 年度 27 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 27 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
27 人	27 人	27 人	27 人	人	人
0%	0%	0%	0%		
事業③：	文化遺産ガイド育成事業	実施団体：	藤白神社文化遺産活性化事業実行委員会		
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 29 年度		
事業概要：	市内にある多くの文化遺産を後世に伝えていくためにも幅広い知識を持つガイドの育成が必要であり、現在、活動する「語り部の会」などと連携しながら、講座研修を実施し、文化遺産ガイドの育成をおこなう。				
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	文化遺産ガイド育成講座受講者のガイド活動者数				
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 6 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 20 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
人	6 人	16 人	25 人	人	人
	0%	71%	136%		

事業④：	藤白講座の開催					実施団体：	藤白神社文化遺産活性化事業実行委員会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 28 年度				
事業概要：	文化遺産への正しい理解や、文化遺産を活かした地域活性化をはかるため、藤白神社を中心に海南市内の文化財等を対象とする歴史講座を開催する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	文化活動などをおこなっている市民の割合										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 27 % ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 40 %										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
%	27 %	30 %	23 %	%	%						
	0%	23%	-31%								
事業⑤：	歴史・文化財の情報発信事業					実施団体：	藤白神社文化遺産活性化事業実行委員会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 年度				
事業概要：	熊野参詣道に関係する海南市内の文化財や、市内各地に点在する歴史遺産を総合的に情報発信するためのDVDを100枚作成した。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	熊野参詣道周辺を訪問した観光客数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 53,420 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 58,000 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
人	53,420 人	54,082 人	55,740 人	人	人						
	0%	14%	51%								
事業⑥：	藤白の獅子舞継承育成事業					実施団体：	藤白神社文化遺産活性化事業実行委員会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 年度				
事業概要：	県指定文化財である「藤白の獅子舞」の継承のため、新たに演者の育成をはかるとともに、獅子頭等の用具の修理をおこなった。										
評価指標区分：	・保存会への新規入会者数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	保存会への新規入会者総数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 3 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 8 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
人	3 人	3 人	5 人	人	人						
	0%	0%	40%								

事業⑦：	文化財映像記録作成事業					実施団体：	海南市の歴史・文化デジタルで遺す会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	海南市内の文化財などを、専門家や所有者などに出演してもらい、語り継がれた伝承や研究成果を話してもらい撮影する。また、現在の状況や歴史的な資料などを紹介する。										
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）							（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	ホームページ（海南デジタルアーカイブス）閲覧数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10,000 回 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 20,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
回	回	1,000 回	1,234 回	回	回						
		-90%	-88%								
事業⑧：	文化財ホームページ作成事業					実施団体：	海南市の歴史・文化デジタルで遺す会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	作成するホームページは、観光的な紹介にとどまらず、資料や写真などを基に文化財的な内容を充実したものとする。										
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数（掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等）							（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	ホームページ（海南デジタルアーカイブス）閲覧数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 10,000 回 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 20,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
回	回	1,000 回	1,234 回	回	回						
		-90%	-88%								
事業⑨：	文化財講演会の開催					実施団体：	海南市の歴史・文化デジタルで遺す会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	海南市の歴史・文化のデジタル化事業や、文化財ホームページ作成事業で作成したコンテンツを基に講演会を実施する。										
評価指標区分：	・その他							（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	文化活動などをおこなっている市民の割合										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 30 % ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 40 %										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度						
%	%	30 %	23 %	%	%						
		0%	-70%								